



毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第227号

2026年5月4日

## 「カメラで見えます」

コウノトリ野生復帰センターに来て、まず驚いたのは監視カメラの数です。現在、空と花とヒナ2羽を飼育中のケージには、5台のカメラが設置してあります。どうして多くのカメラで、様々な角度からコウノトリを撮影しているのかというと、観察・記録をするためです。

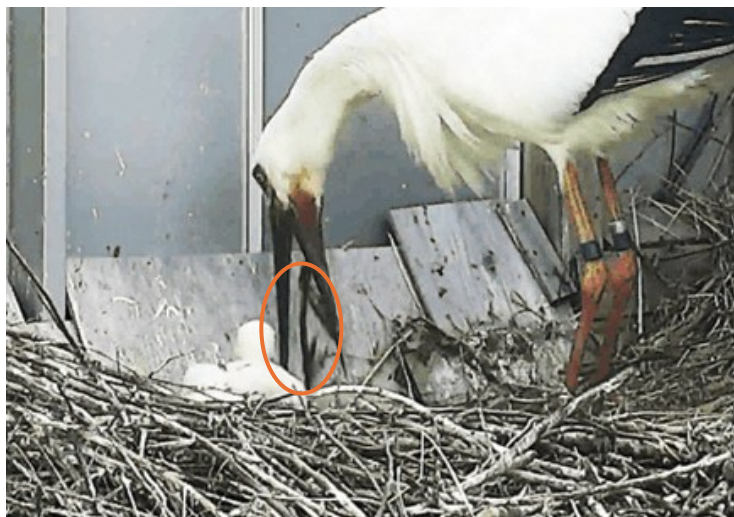
日頃の行動を観察していると、体調不良にもすぐに気が付けますし、季節に応じた行動変化などもわかるようになります。それに、カメラで録画していれば、何かあった時の原因も巻き戻して探すことができます。

現在はヒナ2羽を育雛中のため、空と花の行動だけでなく、もちろんヒナの行動も観察しています。ヒナの行動観察では、食べた餌の数まで数えているんですよ！さらに先輩飼育係は、ヒナが食べた餌が「ドジョウ」「ワカサギ」「アジ」のどれなのかも見分けられるのです。私には見分けられません…。まだまだ修行中です！



この映像で見分けています…すごい…

ヒナの餌といえば、カタカタ通信224号で「空と花はヒナに餌を吐き出して与えるのが苦手で…」と書きましたが、あの後徐々に吐き出すようになりました。現在、多いときは2羽合わせて1日20回程も吐き出してくれるようになりました！おかげでヒナはすくすく成長しています。



魚を吐き出す空

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター  
飼育担当：コバ